

九州医療センター たより

50

July
2023

基本 理念

病む人に寄り添い、安全かつ最適な医療を提供します

これからの九州医療センター

院長 岩崎 浩己

「九州医療センターたより7月号」の

発刊に当たり

ご挨拶申し上げます。



当院は1994年7月に国立福岡中央病院と久留米病院が統合する形で現在地にオープンしました。来年は開院30周年を迎えます。高い専門的技術を有するスタッフと最新の医療機器を揃えて、地域の皆さまに安全かつ最適な医療をお届けしています。私たちが最も大切にしていることは、急な病気や怪我で不安を抱えておられる患者さんご家族にしっかりと寄り添って、心かような信頼関係を築くことです。このことを基本理念に掲げて日々の診療と看護に努めています。

患者さんには低侵襲（身体に優しい）治療を受けていただけるようロボット支援手術やハイブリッド手術を拡大しています。手術支援ロボット「ダ

ヴィンチ」は2台体制となります。がん治療においても強度変調放射線治療（正常な組織への影響を最小限に抑えつつ腫瘍部分へ放射線を集中させる技術）を取り入れていますが、手狭になった治療室を拡充するためにリニアック棟の新設工事を始めています。

築30年で施設の老朽化も目立つようになっていきます。特にトイレを綺麗にして欲しいとのご要望を多数いただいています。今年度、外来トイレのリニューアルを順次進めております。また、外来診療の待ち時間軽減に向けた取り組みも行っています。どうしても午前中に集中しがちな診療予約を午後に分散する方法を検討したいと思います。もちろん実現に向けては

患者さんのご理解とご協力が不可欠ですので宜しくお願いいたします。

ハード面だけでなく、人材育成にも力を入れています。医療人として基本となる接遇や倫理観を学び、高度な医療技術を習得し、将来のリーダーとなるような若手が数多く育つ病院でありたいと思います。いよいよ来年に迫った働き方改革への対応で後回しにされがちな教育の部分に今こそ焦点を当てなければならぬと感じています。

コロナ禍の3年で私たちは多くのことを学びました。一部に負担が集中しないための体制を整えるためには「情報共有（見える化）」が必要でした。今何処の病院に何人のコロナ患者さんが入院しているのかをリアルタイムに把握できるシステムのおかげで、医療機関が相互に支え合う協力体制が進みました。平時の救急医療の現場にも同様なシステムを導入することで、必要な医療を速やかに受けられる体制が一步も二歩も前進すると期待されます。地域の中核病院として九州医療センターの果たすべき役割が大きいです。職員一同自覚して取り組んでいます。変わらぬご支援をお願いいたします。

5類移行後のコロナ対策変更点

看護部 感染制御部／副看護師長 感染管理認定看護師 小形 和輝

面会について

新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが、5月8日から季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に変更となりました。これまでは、院内感染対策の一環として面会を原則禁止していましたが、5月8日以降は、面会人数や時間の制限を設け、マスクの着用といった「感染対策を講じた上での面会」を再開しました。面会の場合、患者、家族の皆様が感じている思いを共有する場となり、生じていた不安を解消する場となるよう調整してまいります。

「5類」移行後、感染対策を緩和する報道が多くみられています。先んじて、3月13日から「マスクの着用」は個人の判断に委ねるとされました。しかし、コロナの感染力が弱くなったということではありませんので注意が必要です。

PCR検査について

当院では入院時の持ち込みを未然に防ぐ目的で、全入院患者の皆様を対象に入院前PCR検査を実施してきましたが、現在は症状のある方を対象に実施しております。入院前や入院期間中に発熱や咳などの風邪症状がある場合には、スタッフへお声かけください。

令和5年5月8日(月)より
条件付き
で面会が可能になります

詳細は、MCセンターもしくは病棟スタッフへお尋ねください

不織布マスク着用の
ご協力をお願いいたします。

アルコール消毒液
手指消毒に
ご協力をお願いいたします

令和5年5月 九州医療センター 感染科

コロナ禍の「マスクの着用」については、私たち医療従事者も「互いの表情が見えない」というジレンマを抱えています。しかし、当院も含め医療機関では幾度となくクラスターを経験してきました。重症化リスクの高い人が多く集まる医療機関や高齢者施設などでは着用を推奨されています。当院へ来院される場合や入院中に病室外へ出られる場合には、**自身や他の方々を感染から守るため「マスクの着用」を宜しくお願いいたします。**

今後も流行に合わせて迅速に感染対策を講じ、病院職員一丸となって取り組んでまいります。引き続き院内感染対策へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

九州医療センター 食事改善プロジェクト始動

～もっともっと美味しくな～れ！病院食！！～

栄養管理室長
春田 典子

病院における食事は治療の一環であり、入院中の楽しみの一つでもあります。2週間に1回提供しています四季折々の行事食、調理師おすすめメニュー、行事食に合わせた手作りメッセージカードを添えるなど、工夫を凝らした食事提供を心がけています。病院食は病態に応じ100種類以上あり、疾患による制約と限られた予算の中での献立は複雑で、1回500食以上の食事提供を行っています。

当院では独自によるPXサーベイ(患者経験価値調査)を実施し、その中で食事に対するご意見をもとに病院食改善に取り組んでまいりました。そんな中、森田前院長より「ホテル日航福岡の中橋名誉総料理長(以下シェフ)にアドバイスをいただき食事改善につなげてみては」と前栄養管理室長にお声掛けがありました。早速シェフを訪ね、当院の食事提供の現状と食事に対する想いをお伝えしました。ホテルでは、シェフの長年の夢であった自家農園が併設され、地場で採れた旬の食材をお客様に提供するなど食に対する想いを大切にされています。

シェフの承諾を得て2022年12月からプロジェクトを始動しています。まずはPXサーベイで食事に対する問題点を共有しました。季節感を出し適温での提供を目指した調理法や、肉をやわらかくしたり美味しいソースになる工夫など、ご指導頂く内容は新鮮かつ驚きの連続でした。現在、月2回の訪問時に、通常とは違った食材の使い方や調理法・盛り付けの工夫をご教授いただいております。味もさることながら目でも楽しめるものとなっております。シェフのお人柄、食に対する想いなど会話の中にもたくさん学びがあり、病院食と共通するものを感じています。

今後もシェフにお力添えをいただきながら、更なる食事改善に取り組み、九州医療センター一丸となって患者さんに喜んでいただける食事の提供に努めてまいります。



サーモングリル醤油風味の粒マスタードソース



独立行政法人 国立病院機構 九州医療センター 外来診療担当医表

〒810-8563 福岡市中央区地行浜1-8-1 TEL 092(852)0700 地域医療連携室 TEL 092(833)6806 FAX 092(833)6807

階	診療科名	月	火	水	木	金	
1階	総合診療科	岸原 康浩 新患 居原 毅 新患	岸原 康浩 新患 居原 毅 新患	岸原 康浩 新患 居原 毅 新患	岸原 康浩 新患	岸原 康浩 新患 居原 毅 新患	
	代謝内分泌内科	渡邊 哲博 新患 堀内 由布子 新患	渡邊 哲博 新患 坂本 昌平 新患	渡邊 哲博 新患 坂本 昌平 新患	堀内 由布子 新患 坂本 昌平 新患	勝原 俊亮 新患	
	膠原病内科	石田 素子 新患 高濱 宗一郎	増田 徹 新患 宮村 知也 新患	中村 真隆 新患 増田 徹 新患	田中 孝典 新患 石田 素子 新患	宮村 知也/南 留美 新患 中村 真隆 新患	
	血液内科	吉田 周郎 新患 岩崎 浩己 新患	高瀬 謙 新患 門脇 賢典 新患	中尾 文彦 新患 高嶋 秀一郎 新患	門脇 賢典 新患 吉田 周郎 新患	高瀬 謙 新患 高瀬 謙 新患	
	移植後フォローアップ外来	担当医師					
	消化器内科	肝	中牟田 誠/國府島庸之 荒武 良総	田代 茂樹 ※5 福泉 公仁隆	中牟田 誠/國府島庸之 荒武 良総	田代 茂樹 ※5 福泉 公仁隆	國府島庸之/中嶋 摩依
		膵 胆	三木 正美	加来 豊馬	原 真児登	三木 正美	加来 豊馬
		消化管	濱田 匠平	原田 直彦	佐々木 泰介	吉村 大輔	原田 直彦
	呼吸器内科	松尾 規和 新患 岡元 昌樹	児嶋 隆 新患 南野 高志	岡元 昌樹 新患 武岡 宏明	南野 高志 新患 児嶋 隆	武岡 宏明 新患 松尾 規和	
	腎臓内科	中山 勝/春山 直樹					春山 直樹
	高血圧内科	担当医師					富永 光裕
	循環器内科	村里 嘉信 大谷 規彰 目野 恭平	森隆宏/中村俊博★ 矢加部 大輔★ 井上 修二朗	森 隆宏 竹中 克彦	村里 嘉信 大谷 規彰	小村聡一郎/中村俊博★ 矢加部 大輔★ 井上 修二朗	
	ペースメーカー I.C.D 外来						荒木 将裕
	弁膜症外来 ◎午後再来のみ	浦 祐次郎/森 信太郎					
	心不全治療アップデート外来 ◎午後						竹中 克彦/大谷 規彰
	心臓血管外科		今坂 堅一 ※9 新患	手術日	今坂 堅一/角 裕一郎 鈴木 理大	手術日	今坂 堅一/角 裕一郎 鈴木 理大
		血管外科	手術日	小野原 俊博	手術日	松原 裕/古山 正	小野原 俊博
	脳血管・神経内科	杉森 宏/森 興太					桑城 貴弘/溝口 忠孝
	脳血管内治療科	徳永 聡 午後					徳永 聡
	脳神経外科	手術日	溝口 昌弘/西村 中 雨宮 健生	手術日	溝口 昌弘/西村 中	溝口 昌弘 ※7	
	放射線科	診断	松浦 秀司	前原 純樹 午前			原田 詩乃
		治療	大賀 才路		大賀 才路 午前	大賀 才路 午前	
	整形外科・リウマチ科		寺田 和正/福士 純一 小原 伸夫 戸次 大史 新患 原 正光/木村 敦 緒方 亜紀/甲斐 一広 神崎 真一	手術日	寺田 和正/福士 純一 小原 伸夫 櫻庭 康司 新患 戸次 大史/田丸 哲弥 緒方 亜紀/甲斐 一広 高村 優希	手術日	寺田 和正 午前 小原 伸夫/櫻庭 康司 新患 木村 敦/田丸 哲弥 緒方 亜紀
		外科	肝胆膵	当番医師	高見 裕子/和田 幸之 龍 知記	当番医師	高見 裕子/和田 幸之 龍 知記
	◎ストーマ外来は第2・4木曜(9時~12時)	消化管	手術日	池尻 公二/楠本 哲也 坂口 善久/吉田 倫太郎 上原 英雄/久松 雄一 楠元 英次/蓮田 博文	楠本 哲也 手術日	池尻 公二/坂口 善久 吉田 倫太郎 上原 英雄/久松 雄一 楠元 英次/蓮田 博文	手術日
呼吸器外科	手術日	田川 哲三 初再診 山崎 宏司 初再診 上妻 由佳 ※8 再診 若洲 翔	手術日	田川 哲三 初再診 山崎 宏司 初再診 若洲 翔	山崎 宏司 初再診 上妻 由佳 ※8 再診		
歯科口腔外科	手術日	沖永 耕平/吉川 博政 赤瀬 稜/山手 佳苗 永井 清志/山口 豊 米澤 暁	沖永 耕平/吉川 博政 赤瀬 稜/山手 佳苗 永井 清志/山口 豊 米澤 暁	沖永 耕平/吉川 博政 赤瀬 稜/山手 佳苗 永井 清志/山口 豊 米澤 暁	沖永 耕平/吉川 博政 赤瀬 稜/山手 佳苗 永井 清志/山口 豊 米澤 暁	手術日 当番医師	
産科・婦人科		当番医師 新患 蓮尾 泰之 再診	瓦林(午前)/中並(午後) 小川伸二/橋之浦佳奈 庄 とも子	藤原 ありさ 新患 田中 大智/瓦林 靖広 当番医師	小川 伸二 新患 藤原(午前)/大塚(午後) 永谷 優華/荒木研士郎	蓮尾 泰之 新患 当番医師 再診	
	眼 科	長谷川 英一/山名 智志 糸山 花梨/弓削 昂大	手術日	長谷川 英一/山名 智志 糸山 花梨/弓削 昂大	手術日	長谷川 英一/山名 智志 糸山 花梨/弓削 昂大	
耳鼻咽喉科	中島 寅彦/瓜生 英興 藤原 義宣/齊藤 あゆみ	瓜生 英興/齊藤 あゆみ 宮城 慎平/青谷 亜由美	内 龍太郎 宮城 慎平	中島 寅彦/瓜生 英興 内 龍太郎/青谷 亜由美	藤原 義宣		
形成外科	森久 陽一郎 新患 古賀 文貴	手術日	森久 陽一郎 新患 古賀 文貴	森久 陽一郎 新患 古賀 文貴	手術日		
女性外来 (乳腺外科)	岩熊 伸高/岡部 実奈 松嶋 俊太郎 当番医師(※6) 新患	岩熊 伸高/岡部 実奈 松嶋 俊太郎	手術日	岩熊 伸高/岡部 実奈 松嶋 俊太郎 当番医師(※6) 新患	手術日		
泌尿器科	吉川 正博/渡止 亮 貝通丸 雅士	手術日	平井 良樹/吉川 正博 三好 邦和	手術日	平井 良樹/三好 邦和 渡止 亮		
早期認知外来	杉森 宏						
小児科	東 加奈子 新患 佐藤 和夫	宮田 達弥 新患 藤吉 順子/高野 由紀子	神野 俊介 新患 佐藤 和夫	宮田 達弥 新患 佐藤 和夫/高野 由紀子	東 加奈子 新患 慶田 裕美		
小児外科	甲斐 裕樹					手術日(第2・第4)	
皮膚科・アレルギー科	占部 和敬 (酒井 雛子) 西尾 紀一郎/石倉 侑	手術日	占部 和敬 (酒井 雛子) 西尾 紀一郎/石倉 侑	手術日	占部 和敬 (酒井 雛子) 西尾 紀一郎/石倉 侑		
精神・神経科 ※1	石川 謙介/高橋 潤一	高橋 潤一	石川 謙介	高橋 潤一	石川 謙介		
緩和ケア外来 ◎完全予約制 ※2	原田 卓哉	田村 真吾	原田 卓哉	田村 真吾	原田 卓哉		
腫瘍内科 ※3	田村 真吾 再診 桑山 美幸 初再診	桑山 美幸 初再診 土居 靖宗 再診	田村 真吾 再診 土居 靖宗 初再診	桑山 美幸 再診 土居 靖宗 初再診	桑山 美幸 初再診 土居 靖宗 再診		
免疫感染症内科 ※4	中嶋 恵理子	南 留美 田代 茂樹 ※5	南 留美/高濱 宗一郎	田代 茂樹 ※5 高濱 宗一郎 午前 中嶋 恵理子 午後	中嶋 恵理子 午前 高濱 宗一郎		

★受付時間：8時15分～10時30分(紹介状なし) 8時15分～11時30分(紹介状あり)
★診療時間：8時30分～17時15分
★当院は地域医療支援病院として地域の医院等と連携して治療を行っています。出来るだけ他院からの紹介状をお持ちいただきますようお願いいたします。紹介状をお持ちでない場合、別途費用をご負担いただくこととなりますので、予めご了承下さい。また、紹介状をお持ちでない場合、直接ご希望の診療科に受診が出来ません。総合診療科を受診してから専門診療科受診となります。この場合、専門診療科受診は後日等になる場合があります。
★手術日の外来診察は、原則、急患以外は診察できません(一部例外を除く)ので、予めご了承下さい。
(※1) 精神・神経科の新患担当は、病棟業務の都合により変更となる場合があります。
(※2) 緩和ケア外来は、完全予約制となっておりますので、事前に地域医療連携室での予約が必要です。
(※3) 腫瘍内科への初診新患は、原則、午後1時から受付となります。
(※4) 免疫感染症科は、特定の感染症のみ対応します。また、木・金曜日は午前と午後の担当医が変わります。ご紹介の際は、事前連絡にて、ご確認下さい。
(※5) 消化器内科の田代医師は、症状等により診察室を移動することがあります。
(※6) 乳腺外科の新患受付は、月曜日・木曜日の午前11時からとなります。また、診察開始は午後からです。
(※7) 脳神経外科：金曜日は手術日となる場合がありますので、当日朝に電話で受診可能をご確認下さい。
(※8) 呼吸器外科：火曜日、上妻医師の診察は、12時から15時となります。金曜日の診察は、9時から12時となります。
(※9) 心臓血管外科：月曜日、今坂医師の診察は、9時30分から10時となります。
(※10) 小児科のフォローアップ外来は、事前に地域医療連携室での予約が必要です。
(※11) 脳血管・神経内科：水曜日、偶数週は田川医師、奇数週は溝口医師となります。
(※12) 脳血管・神経内科：木曜日、岡田医師が不在の場合は、杉森医師の対応となります。
(※13) 腎臓内科：水曜日、藤澤医師は第1.3週日、福井医師は第2.4週日が担当となります。
(令和5年7月1日現在)